

—緊急報告会—

# 2015年ネパール・ゴルカ地震 災害調査報告会

2015年4月25日にネパールで発生した大地震（M7.8）では、死者8,000人以上、5月12日M7.3の余震（誘発地震）でも死者100人以上、という大災害になりました。日本建築学会では、建築構造関係の研究者を中心とした15名による調査団（団長：楠浩一東京大学地震研究所准教授）を編成して現地に派遣しました。調査団による調査結果をもとに、専門的な見地から、本格的かつ詳細な調査結果の報告を行います。

**主 催** 日本建築学会 災害委員会

**日 時** 2015年9月6日（日）9:30～12:00

**会 場** 東海大学湘南キャンパス 14号館2階 14-202室

（2015年度日本建築学会大会（関東）会場、神奈川県平塚市北金目4-1-1）

**内 容**

司 会：中村友紀子（千葉大学）

副司会：李 曰兵（大阪大学）

記 録：大西 直毅（北海道大学）

1. 調査の概要 楠 浩一（東京大学）
2. 地震の概要 高井 伸雄（北海道大学）
3. 地形・地質 高井 伸雄（前掲）・柏 尚稔（建築研究所）
4. 基礎構造 柏 尚稔（前掲）
5. 建物の被害
  - 1) ネパールの建築基準 楠 浩一（前掲）
  - 2) 被害の概要
    - ①カトマンズ市内の被害 日比野 陽（広島大学）
    - ②カトマンズ市外の被害 中村 孝也（新潟大学）
    - ③中高層集合住宅 田尻清太郎（東京大学）
6. 住宅の工法と生産 前島 彩子（明海大学）
7. 歴史都市の被害状況 真田 靖士（大阪大学）
8. 人的被害 村上ひとみ（山口大学）・安藤 尚一（政策研究大学院大学）
9. まとめ 楠 浩一（前掲）

**資 料 集** 資料集の販売はありません。

**参 加 費** 無料（別途、大会参加費が必要となります。） <http://taikai2015.aij.or.jp/entryfee.html>

**申 込 方 法** 直接会場にお越しください。

**問 合 せ** 日本建築学会事務局 小野寺篤 onodera@aij.or.jp TEL03-3456-2051